

SCHOOL
GUIDE

2022



SHOE & BAG

HIKO MIZUNO
COLLEGE OF JEWELRY

学校法人 水野学園 専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ

TOKYO



「人の手の作業」 「温もりのあるモノづくり」を根幹として

ヒコ・みづのジュエリーカレッジは、

さまざまな分野の“モノづくり”に特化した技術を育む専門学校です。

「実践的な専門能力の修得とともに、モノづくりの喜びと奥深さを伝える」

「古くから伝わる技術を学び、それを新しいカタチで表現できる人材を育成する」

「社会の多様性を理解し、広い視野で物事をとらえる人材を育成する」

1966年の創立以来、この3つの教育理念をもとに、数多くの卒業生を業界に輩出してきました。

CONTENTS

MADE in Hiko — 在校生紹介	04
学生作品	12
学校特長	19
カリキュラム・課題紹介	20
産学協同プロジェクト	32
Prize&Awards — 広く認められる技術	34
その他の学び	36
Worldwide — 世界に学ぶ・発信する	38
講師紹介	40
Next Stage — 卒業後の進路・就職サポート	42
活躍する卒業生	47
キャンパスイベント	54
施設・設備	56
周辺環境	58



MADE *in* Hiko

技術や知識を身につけ、感性を磨き、
独自の世界を表現する。

学んだ技術が自分のものになったとき、
表現したいものが具現化する。

それは、ただ「つくる」のではなく、「想い」をカタチにすること。
お気に入りの作品からは、その「想い」があふれます。



Check!

インタビュー動画



やりたいのは「アート」じゃなく 「デザイン」なんだと気づいた

スポーツショップでアルバイトをしていたとき、自分の勤めた靴をすごく気に入ってくださったお客様に出会ったんです。「デザインもいいし履きやすいから、履いて出かけたくなっちゃうんだ」って。そう思ってもらえるような靴を作りたい!と思ったのが靴作りを学ぶきっかけでした。

学ぶうちに、自分は制作よりも企画やデザインをするほうが向いていると気づきました。進むべき道を決定づけてくれたのは、2つの作品。1つめは自主制作してYKKのコンペに出した作品。自分が作りたいものは「アート」なのか「デザイン」なのかで悩んだんです。靴を通して自己表現したいのか、それとも誰かの感情を動かしたいのか。そして2つめは企業コラボ課題で、ターゲットの要望を掘り下げて納得いくものが作れたとき、自分がやりたいのは「デザイン」なんだとわかりました。ただカッコいいだけでなく、「履きたい!」「履いて何かをしたい!」といった感動やモチベーションをかき立てるような靴をデザインしたい。自分の中でやりたいことが明確に見えたので、就職活動も迷いなくなりました。春からはスニーカーのデザイン職として働きます。誰かの生活に深く関わる、誰かに感動を与えられるような靴を生み出していきたいですね。

3年生

宮崎 嵩太朗さん

企業コラボ課題作品(左)とYKKファスニングアワード入選作品(右)。YKKに出品したスニーカーは、3箇所ベルトで、フィットした履き心地を実現。足のトラブルにアプローチした靴は若者向けのデザインが少ないと考えたことがきっかけで制作しました。





「自分が本当に作りたいもの」が作れるようになった喜び

その日のファッションは靴から決めるほど、靴が好き。服飾系の高校に通っていたこともあり、次は靴作りを学びたいと思ってヒコに入学しました。1年生のうちは、まだ技術に自信がなかったので、「自分でも作れそうな」無難なデザインのものばかり作っていましたが、できることが増えてくるにつれ、デザインの幅も広がりました。最近は自分が本当に作りたいものをデザインしています。大好きなのはヒールの高い靴。バランスをとるのが難しいし、足への負担も考えなければならぬので大変ですが、ヒールのある靴はファッション全体を底上げしてくれると思っています。

印象に残っているのは、初めての企業コラ

ボ課題。しかも初めての販売用の商品制作。自分が作りたいものではなく、誰かに「欲しい」と言ってもらえるデザインを考えるために、友人の意見も聞きました。制作するときも、履いたときに糸がほつれないかを配るなど、長く履いてもらえることを考えて丁寧に。買っていただいた先輩から「ぱっと見てオシャレでカワイイと思った」と言っていたときは感動しました！

将来の目標はデザイナー。自分のデザインした靴を誰かに喜んで履いてもらえたらうれしいです。

2年生

東 佳乃さん

2年生のレディースブーツ課題で制作した作品。カウボーイのイメージがあるウエスタンブーツを、普段使いできるようなデザインにしたいと思い、ベーシックなブーツのデザインとミックスさせたのがポイント。



ヴィンテージのツールバッグをリプロダクトさせたトートバッグ。アンティークな風合いを出すため、生地を紅茶染めしたり、パラフィン加工するなど、素材からこだわりました。学園祭での販売後も反響が大きく、今後の制作活動を志すきっかけとなった作品。

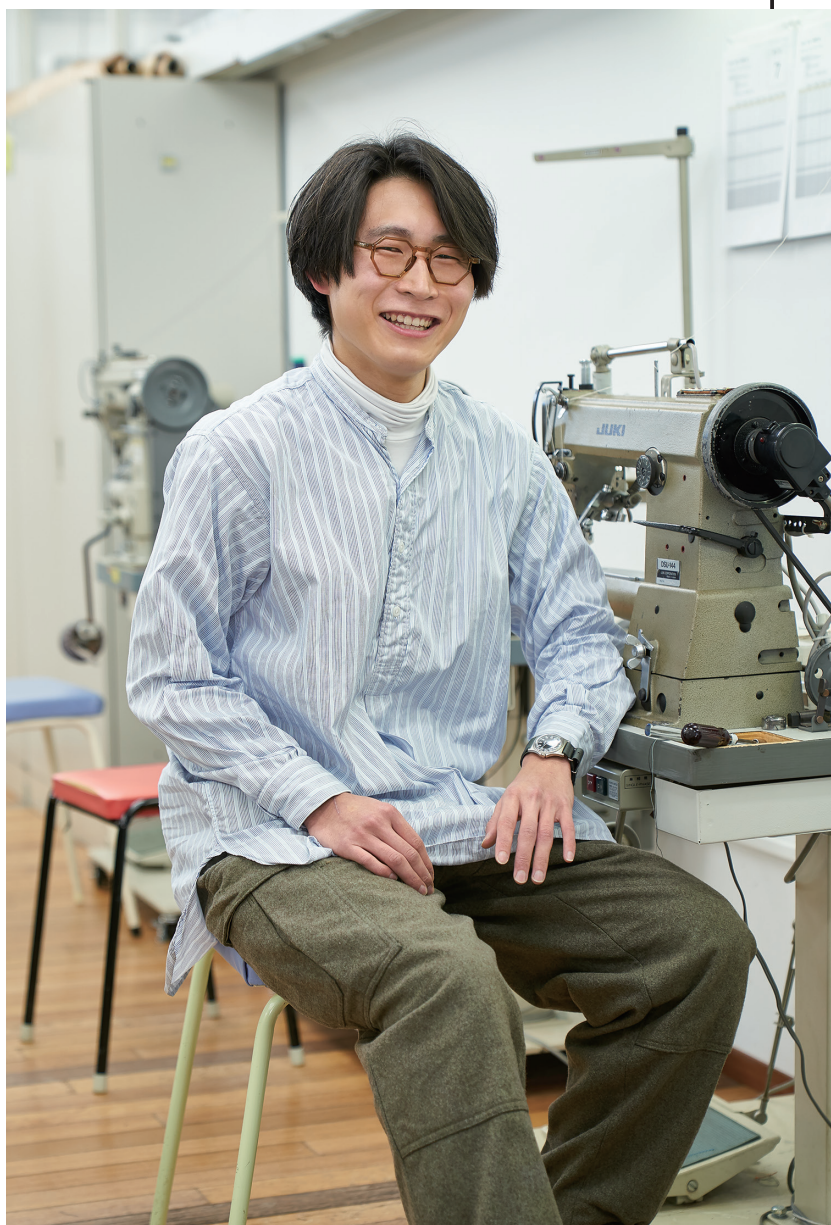


サコッシュが欲しいけれど、安くてもいいものがなかなかない。いっそ自分で作ろうかな？ ……というのが、僕とバッグ作りとの出会い。それから趣味としてハマって、本格的に学びたくなって上京し、ヒコに入学しました。学ぶうちに、いろんな変化がありました。自分は作るよりもアイデアを出すほうが好きなんだと気づいたり、自分の「型」というか好み が固まっていったり。今はファッションではヴィンテージの古着、なかでもヨーロッパ系のものが好きです。バッグ作りでも、アンティークっぽい風合いを出したり、シンプルなパーツを組み合わせたりして「一点もの」らしい存在感到こだわっています。作り手側としてのバッグの魅力は、デザインできるキャンバスが広いこと。靴や服には決まったサイズがあるけれど、バッグは用途に応じてサイズからデザインできる。2wayなど使い方や組み合わせでさまざまな工夫・提案ができる。それが面白いところかなと思います。

卒業後は、好きなブランドで販売の仕事をしながら、自分のバッグ作りも続けていきます。僕の作るものをいいなと思ってくれる人に販売して、ファンを増やしていく。そんなふうに、ずっとバッグに関わっていきたいと思っています。

2年生

音野 圭佑さん



〆自分らしい、バッグ作りにこだわり続けたい



学外の方からの評価で自信がつけました

ヒコに入って驚いたのは、先生との距離が近いこと。そして先生たちが学生と対等に話してくれることでした。「僕はこう思うけど、考えて決めるのは君だよ」というスタンスの指導は、受け身の授業に慣れていた私には新鮮でしたね。

初めはとにかく手を動かすほうが好きで、デザインは二の次。正直、どう考えていいかわからなかったんです。でも2年のデザイン課題で、考えるのに必要な要素を学び、「デザインはロジカルに考えられるんだ!」と気づいてからは、デザインすることが好きになりました。もともと3年で卒業する予定だった私がインスティテュートコースに進んだきっかけの1つは、企業とのコラボ課題でクラスで一

番の評価を受けたこと。そしてもう1つのきっかけは、デザイナーアシスタントのアルバイトをしていた時、業務のチャレンジ企画で描いた私のデザインが商品化されたんです! 学外の方からの評価で自信が付き、これはチャンスだと思ってもう1年学ぶことを選択をしました。

インスティテュートコースでの1年間で、商品を作る前の段階に興味を持つようになり、春からはメーカーでマーケティングの仕事に就きます。実際の現場でもどんどん学んでいきたいと思っています。

インスティテュートコース 4年生
松田 潮音さん



ネクタイ生地のハギレを使ったエコ
バッグケース。昨今、リモートワーク
やクールビズなど、ビジネスシーンに
おけるネクタイの存在感は薄まって
います。そんなネクタイ生地を新し
いアイテムで発信できないかと思い、
制作しました。

Student Works

Shoes

学生作品



1

①

足の痛みの出やすいところに空間を設け、痛みを感じない形を表した靴。卒業制作展グランプリ作品。

②

タイトルは「100年履ける靴」。ソールを自分で取り替えることができるので、永続的に履くことができる。

③

緑の絨毯のように広がる棚田風景。幼い頃から親しんだ愛すべき故郷の情景を思い描いてデザインしたブーツ。

④

履くと隠れてしまうソールをあえて主役にデザイン。緻密な作業を繰り返し完成させた、こだわりの作品。

⑤

堅固な鎧を身にまとい、戦場をかけ巡った戦国武将たち。もし現代の靴づくりの技術を使い、戦国武将のための靴をつくったら…。

⑥

機能性の高い素材で“カジュアル”を、革と昔からあるデザインで“クラシック”を表現。2つの相反するものを融合させた靴。



2





①

好きなアニメからインスピレーションを受けて制作。触れたいくなる柔らかい線と形を意識し、80s～90sアニメ独特の色使いを使用。

②

女性の象徴のようなハイヒールをユニセックスで使えるよう、肌を見せすぎず隠しすぎず、女っぽくも男っぽくもあるようにデザイン。

③

ファッションショーのために制作した作品。世界的に有名な靴デザイナー 舘鼻 則孝さんが選ぶ「特別審査員賞」受賞。

④

底面に取り付けるパーツを付け替えることで、テニス、サッカーなど、あらゆるスポーツに1足で対応することができる。

⑤

革に切り込みを入れ、パーツによって素材を変えることで伸縮が可能。どんな足にも合う、ビスポークとも違う、“あなただけの靴”。

⑥

テニスプレイヤーの錦織選手に向けたテニスシューズを提案。アディダス ジャパンとの産学協同授業で制作。



5



4



6



Student Works

学生作品



①

人の体の動きに応じて、さまざまな表情をみせる光と影の変化を表現。卒業制作展「企業賞」受賞。

②

愛用している工具を収納するための工具専用バッグ。卒業後も制作の仕事をするため、今後の人生の相棒として制作した作品。

③

建築の構造、連続した形態、その隙間に見える形など、「建築物の美意識」をバッグで表現。卒業制作展グランプリ受賞。

④

着物の柄に合わせて着せ替えができる和装のためのバッグ。椿、百合、桜のパーツを付け替えることで印象を変えることができる。

⑤

染めや磨き加工で床革のさまざまな魅力を引き出した作品。卒業制作展グランプリとブラダジャパン株式会社企業賞をダブル受賞。

⑥

出航を待つ船のイメージと、卒業して社会に出る自分自身を重ね合わせて、支綱を断つ斧のモチーフを取り入れたデザインに。





3



5



4



6

ヒコで学ぶということ

いつまでも愛される靴や鞆。

そこにはデザインや仕上がりの美しさとともに、
つくり手の「想い」が込められています。

靴や鞆の本質を理解し、自身の人生を豊かにし、
人に感動を与えるモノづくり。卒業して5年後、10年後にも
いきいきと心に息吹いている学びの価値。

それこそが本校の教育理念であり、学生に期待するところです。



Feature of Hiko

学校特長

FEATURE 01

学校法人立 認可専門学校

卒業生に与えられる『専門士』『高度専門士』の称号は、質の高い環境で実力を養った証。厚生労働省から就職斡旋を許可されているため、企業からの信頼も厚く、将来の選択肢が広がります。

FEATURE 05

世界を実感する 盛んな国際活動

世界中に広がる提携校・交流校との交換留学や合同イベント、海外研修時のワークショップの開催など、デザインやアートの本場の空気を肌で感じ、刺激し合える環境づくりに力を注いでいます。

FEATURE 02

「職業実践専門課程」 認定校

企業との連携により、実践的な職業教育に取り組む専門学校が、文部科学大臣より認定される「職業実践専門課程」。認定校である本校では最新の実務の知識・技術を身につけることが可能です。

FEATURE 06

万全の 就職サポート体制

年間を通して開催されるさまざまな就職イベントや、履歴書レクチャー、模擬面接、ポートフォリオ（作品集）の作成指導セミナーなど、専任スタッフが一人ひとりの就職活動を徹底サポートします。

FEATURE 03

渋谷・原宿・青山が キャンパス

「渋谷」「原宿」「表参道」。校舎はこの3つの駅の間中にあり、通学には至便の環境です。最先端カルチャーを感じることができるのもこのエリアの魅力。クリエイターを目指すには最適な環境です。

FEATURE 07

少人数クラス編成

1クラス20名前後の少人数制。科目によっては2名の講師がつき、個々の幅広いクリエイションに対応します。またクラス担任制をとっており、授業以外のことでも相談できる環境が整っています。

FEATURE 04

企業との コラボレーション授業

「NIKE」「ニューバランス」「ムーンスター」「THE NORTH FACE」など、有名企業とのコラボレーション授業が充実。学生の企画・デザインが商品として全国で販売されたこともあります。

FEATURE 08

専門能力を身につける 充実した設備

一人ひとりがじっくり制作に向き合えるよう台数を揃えたミシン室、有名アーティストの展示会も行われるギャラリーなど、専門設備も充実。クリエイターの想いをあらゆる面からサポートしています。

3 YEAR 3 COURSE

Shoe & Bag

Course

[シュー&バッグメーカーコース(3年制)]

即戦力となる人材を目指す

01

3年間で 専門技術を修得

デザイン・制作技術を中心に、商品知識、マーケティングのノウハウなどプロのクリエイターに必要なスキルを体系的に学びます。

02

ビジネスの場を 想定したプログラム

企業のご協力による商品開発やデザイン提案など、実践の場を想定したカリキュラムが充実。即戦力として活躍できる技術と知識を身につけます。

03

業界が求める 2つの技術

業界から要望の多い“シューズ”と“バッグ”両方の技術を身につけた人材。どちらの技術も修得することで就職の幅が広がります。

■ 授業日

月曜から土曜日のうち週5日間

※ 通学曜日は入学式当日にお知らせします。

※ 授業内容によってオンラインで実施するカリキュラムもあります。

(例)	DAY 1	DAY 2	DAY 3	DAY 4	DAY 5
9:30 - 11:00	●	●	●	●	—
11:10 - 12:40	●	●	●	●	—
13:40 - 15:10	●	●	●	—	●
15:20 - 16:50	●	●	●	—	●



1st year Curriculum

1年次カリキュラム

靴・鞆づくりの世界へのスタートライン

さまざまなカタチのシューズ&バッグを通して、デザイン、製図、パターン、縫製など、創作に必要な基礎技術を段階を踏んでじっくり学びます。

Making

あらゆる形状や素材に対するパターンの展開方法や縫製技術など、シューズ&バッグの基本形を制作を通して学びます。

STEP 01

メーカー基礎 I



< シューズ・バッグ・工具の基礎技法 >

シューズ・バッグの構造を学び、ミシン・工具の使用法、基礎技法を身につける。

STEP 02

シューズメーカー基礎



< ダービーシューズ >

縫製～底づけまでの製作方法を学び、紳士靴の基礎的な技術を理解する。



< オックスフォードシューズ >

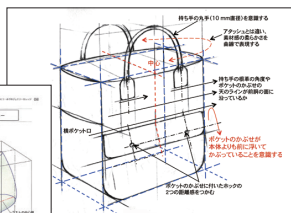
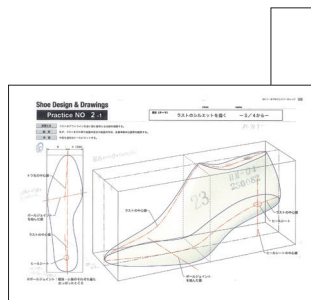
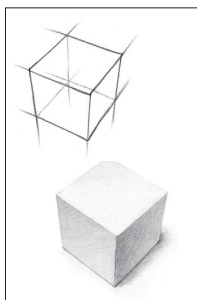
足型計測を行い各自のサイズに合わせて制作する。

Design

基本的なデザイン画の描き方や製図、仕様書作成に加え、グラフィックソフト、パワーポイントなども学習。

STEP 01

スケッチトレーニング・デザインドリル



まずは鉛筆の持ち方や線の描き方から、遠近法・デザイン画・仕様書など、デザインの基礎を学ぶ。絵が苦手でも安心して取り組めるドリルトレーニング。

STEP 02

マテリアルリサーチ



さまざまな素材をコラージュし、新しい素材の発見と色の関係について理解を深める。

Making

- ・シューズ&バッグの構造
- ・ミシン操作基礎
- ・パターン基礎
- ・ラスティング（吊り込み）基礎
- ・セメント製法（ダービー）
- ・マッケイ製法（オックスフォード）

- ・帆布トートバッグ
- ・帆布ドラムバッグ
- ・革&ナイロンショルダーバッグ
- ・レザートートバッグ
- ・オリジナルプロダクトI
〈シューズ or バッグ〉

Design

- ・デザイン基礎実習I
- ・スケッチトレーニング
- ・ドリルトレーニング
- ・マテリアルサーチ
- ・立体コラージュ
- ・PCスキル基礎
〈グラフィックソフト・
パワーポイント操作〉

- ・3D CAD デザイン基礎
- ・色彩学
- ・ポートフォリオ制作
- ・オリジナルプロダクトI
〈シューズ or バッグ〉

Other

- ・シューズ&バッグの基礎知識
- ・商品知識
- ・業界基礎知識
- ・素材学
- ・シューズ & バッグデザイン史
- ・タンナー工場訪問

※カリキュラムは毎年見直されます。

STEP 03

バッグメーカーリング基礎



＜トートバッグ・ドラムバッグ＞

帆布によるバッグ制作。通しマチパターン、横マチパターン技術を習得。



＜レザートートバッグ＞

外縫い技術、表面加工のバリエーションを学ぶ。ハンドルは手縫い技法で制作。

Final

最終課題／ オリジナルプロダクト

メイキングとデザイン授業の連動課題。1年間で学んだ技術でオリジナルシューズorバッグを制作します。

🔗 課題レポート(P.24～25参照)



STEP 03

PCスキル



グラフィックソフトの基礎演習。画像の加工方法やポートフォリオ制作を学ぶ。

STEP 04

プレゼンテーションワーク



パソコンソフト「パワーポイント」を用いてプレゼンテーション方法を学習し、発表のノウハウを身につける。



Assignment

[課題レポート]

Report 01

1年間の集大成! オリジナルプロダクト

与えられたテーマからアイデアを展開し、カタチにしていくプロセスを体得します。デザインコンセプトをまとめたポートフォリオも制作。アイデア、素材の探求、制作技術すべてが試される1年間の集大成です。

Pick up point

さまざまな実験的アプローチを繰り返し、自分だけのオリジナルをみつける手法を体得します。既成概念に捉われない新しい靴・鞆づくりへの第一歩です。

・ Student Works ・



「色×花」

1輪で咲くキレイな花と、密集して咲く花畑のカラフルさ、両方の美しさを色とりどりの刺繍で表現しました。



「Fusion」

なぜか手に取ってしまう味わいのある洋書。そんな洋書と靴を組み合わせたら、魅力的になるのではと思い制作しました。



「Medical diagnostics」

レントゲンや心電図など、“医療機器による人体の可視化”をコンセプトに制作。青い蛍光塗料が暗闇で光るのがポイント。



「靴工場」

入り組んだパイプ、煙突を囲う鉄骨、錆びて剥がれ落ちた塗装など、ワクワクがつまった工場をイメージして制作しました。

– Process



ポイントの追求

与えられたテーマからキービジュアルを決定し、さらにアイデアを探索。モチーフを回転させる、線の太さを変えるなど、実験的な試みを繰り返すことでデザインを見つけ出します。



素材の研究

デザインに最も適した素材を見つけるため、さまざまな加工表現を実験し、表情の変化を探ります。



客観的に評価する

完成した作品はポートフォリオと共に展示。デザインコンセプトや、作品のポイントを各自プレゼンテーションし、投票形式で人気作品を決定します。



「犬の鼻」

バッグの内側から革をつまむ技法を使い、犬の鼻のむちむちとした“肉感”、皮膚の“しわ”、可愛い“丸み”を表現。



「TWO IN ONE」

ススキの真っ直ぐに高く伸びる茎と、しなやかな曲線を描く穂。一つのモノから生まれる異なる表情を表現しました。



「Cross-section of the plants」

野菜の断面や、重なり合う葉の模様をイメージ。持ち手部分はさまざまな色の革を何層にも重ねて整形しました。



「EVOLUTION」

葉の葉脈からインスパイアされたデザイン。自分で染めた革の上にメッシュの素材を重ねて美しいグラデーションを表現。

2nd year Curriculum

2年次カリキュラム

業界で活躍するための一連のテクニックを修得

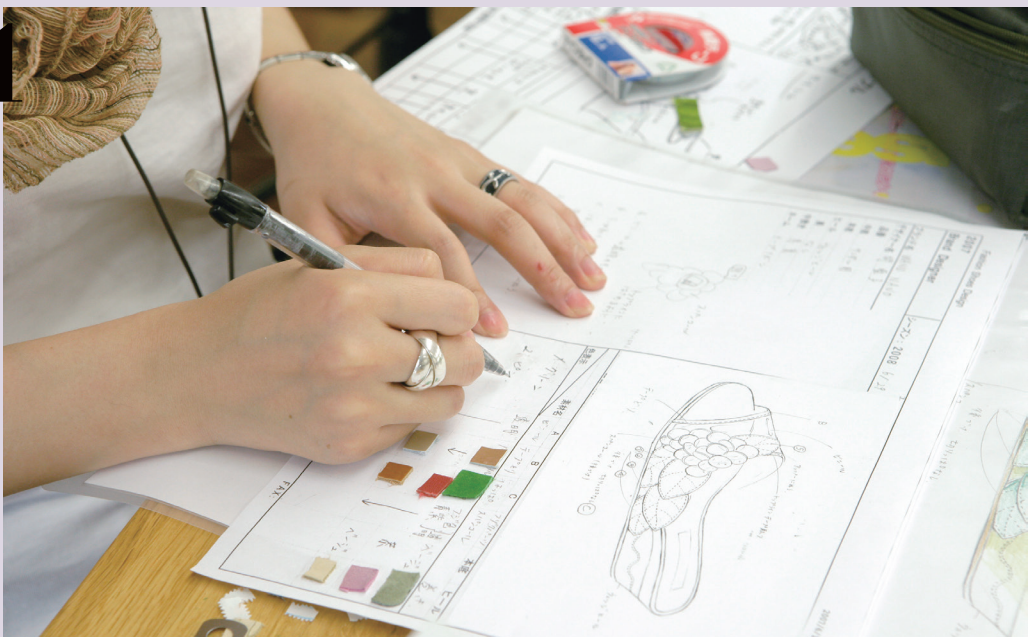
2年次には制作演習のバリエーションが広がり、さらに高度なテクニックを修得。
即戦力として活躍するためのチカラを身につけます。

01

デザイン画と仕様書

デザイナーの仕事

与えられたテーマからデザインを考え、デザイン画と仕様書を制作。
企画から生産・営業・販売までの細分化された仕事について学び、デザイナーとしてのドローイングスキル、生産のための仕様書作成方法を修得します。



02

マイラストメイキング

自分専用の木型(ラスト)から靴をつくる

自分の足を計測し、木型をつくることから靴を制作します。
試作して履き心地を確認し、木型を調整するという作業を繰り返して完成させた靴は驚きのフィット感。木型と靴の関係が履き心地を大きく左右することを体感できる課題です。



Making

- ・グッドイヤーウェルテッド製法〈ダービー〉
- ・パンプス制作
- ・レディースサンダル制作
- ・ロングブーツ制作
- ・バルカナイズスニーカー制作
- ・ラストメーカーⅠ 〈足の計測からの木型制作〉
- ・ラストメーカーⅡ 〈イメージからの木型制作〉
- ・オリジナルプロダクトⅡ 〈シューズ or バッグ〉

Design

- ・デザイン基礎実習Ⅱ
- ・シューズ仕様書作成
- ・バッグ仕様書作成
- ・原寸図面
- ・マーケティング概論
- ・ブランディング概論
- ・コレクションデザイン
- ・PCスキル応用
- ・ポートフォリオ制作
- ・オリジナルプロダクトⅡ〈シューズ or バッグ〉

※カリキュラムは毎年見直されます。



03 レディースシューズ

女性の足を美しく見せる靴

つま先のシルエット、アッパーのデザイン、素材やカラーバリエーションなど、紳士靴に比べてデザインの幅が広い婦人靴。基本構造と製法を学び、パンプス、レディースサンダル、ロングブーツを制作します。アッパーの縫製、底付け方法、ヒールの加工やクリッピング技術などを習得。



コレクションデザイン

04

シリーズの展開を学ぶ

オリジナルブランドのコレクション作品を提案。ブランドコンセプトに合わせた作品をシリーズで展開し、またブランドロゴも自らデザインします。パワーポイントを用いたプレゼンテーションスキルも習得。



Assignment

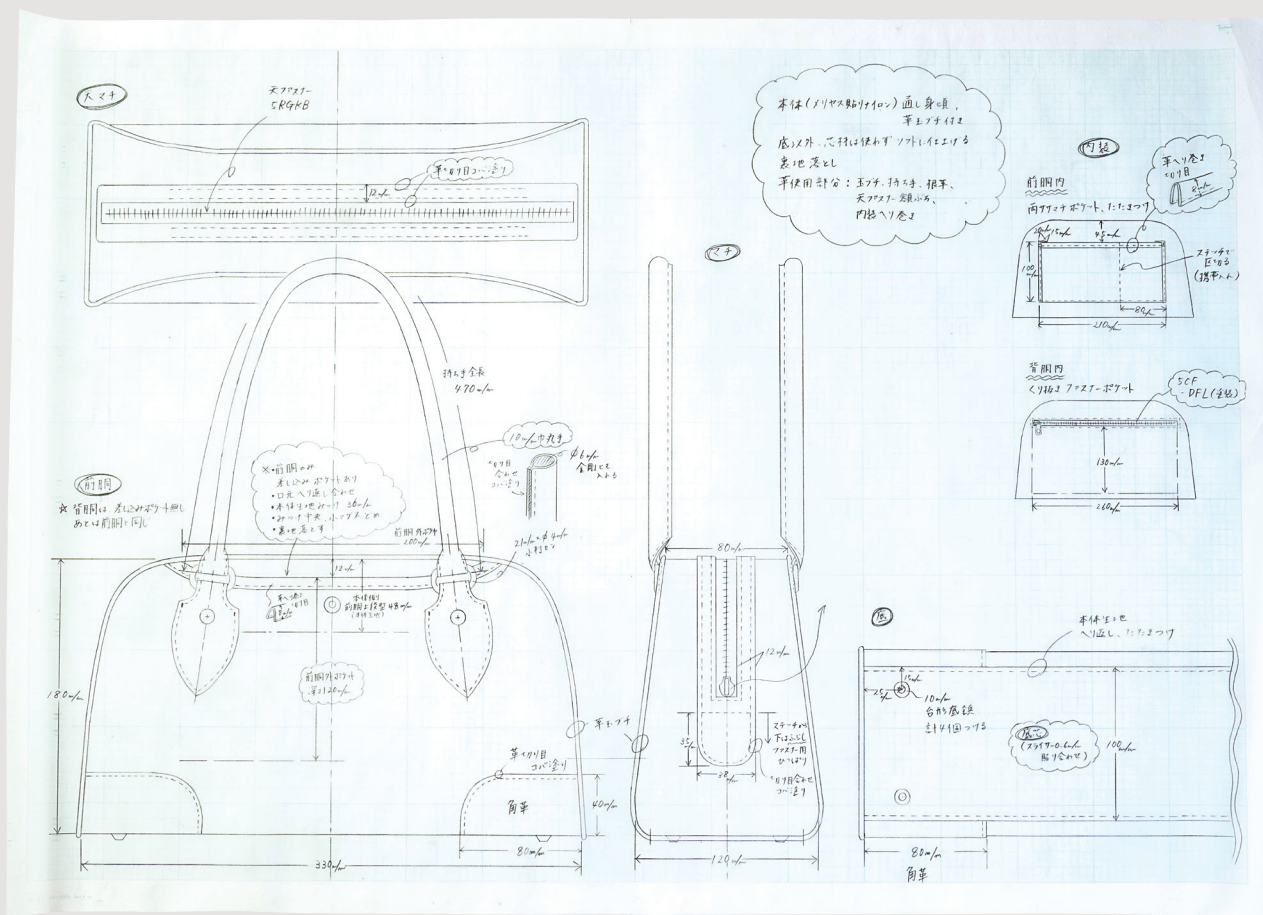
[課題レポート] *Report 02*

原寸図面

イメージしたバッグを、その形状や細部の構造まで、美しくかつ正確に描く技術を学びます。型紙をつくる際の不都合や縫い合わせときの矛盾点などを図面上で修正しながら、正確な設計図を作成します。

Pick up point

原寸図面はデザインを制作者に伝える大事なツール。同じデザインのサイズ変更などにも応用でき、業界でも非常に重宝される技術です。



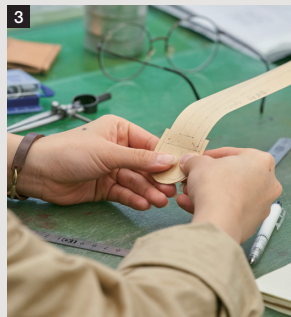
- Process



1 バッグのデザインを描き、素材や製法を考え、仕様書を作成します。



2 デザイン画と仕様書をもとに、実物と同じ寸法の原寸図面を引きます。



3 原寸図面からパターン(型紙)をおこします。



Assignment

[課題レポート] *Report 03*

バルカナイズスニーカー

(株)ムーンスターのご協力のもと行われるスニーカー販売プロジェクト。

世の中には数多くのバルカナイズスニーカーが存在し、多くのブランドがシンプルなパターンを採用しています。この課題では「新しいバルカナイズスニーカー」を提案します。

Pick up point

バルカナイズ製法(加熱加圧しながら靴底を接着・成型する方法)を体験。さらに販売まで行うことで、次のクリエイションに活かせるヒントを見出します。

- Process



新しいパターンの考案

ディテール研究や素材実験、トレンドリサーチを行い、アッパーのデザインを考えます。



(株)ムーンスターの工場へ

制作したアッパーを福岡の工場に持参して底付け体験。縫製の注意点など細かくチェック。



学園祭限定ショップオープン

ディスプレイや接客も学生たちが担当。たくさんのお客様に来てもらえるよう宣伝活動も積極的。その甲斐あって、並んだシューズは毎年ほぼ完売です！



3rd year Curriculum

3年次カリキュラム

クリエイティビティの追求

3年次の課題はプロジェクト化しているのが特徴。
アイデアを広げ、カタチづくり、伝えていく一連のプロセスを、実践を交えて学習します。

01

スニーカーの開発

産学協同プロジェクト

企業からいただいた“長時間走っても痛みを感じない・ケガをしないシューズ”というテーマをもとに、リサーチや幾度の実験を積み重ね、新しいスポーツシューズを提案。人間工学の観点から機能、構造、デザインを考えます。

COMPANY DATA :

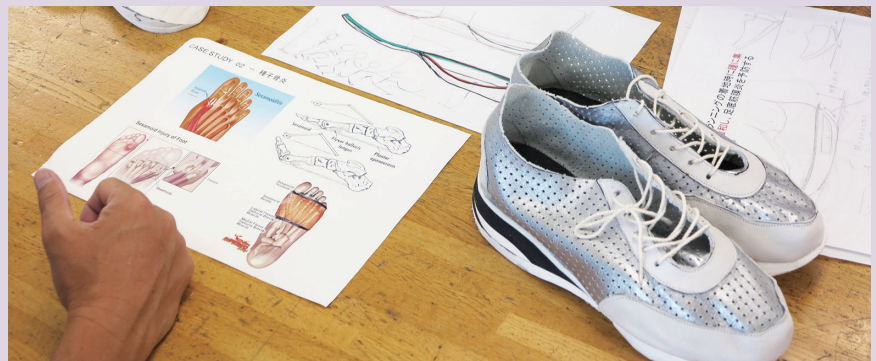
デサントジャパン株式会社

80年以上の歴史を誇る日本のスポーツウェアメーカー。コーポレートブランドである『デサント』をはじめ、野球、サッカー、水泳、ゴルフなどさまざまな競技に根ざしたブランドを展開している。



産学協同プロジェクト 過去実績 (一部抜粋 / 順不同)

adidas / NIKE / New Balance / MIZUNO /
moonstar / CAMPER / vibram / KEEN /
THE NORTH FACE



(株)エグチプランニング代表の江口貴弘氏より、ひとりずつアドバイスをいただき、実作に活かしました。



デサントジャパン社にて、大勢の社員の方々にお集りいただき、自分たちのプロジェクトと開発したシューズについてプレゼンテーションしました。

Making

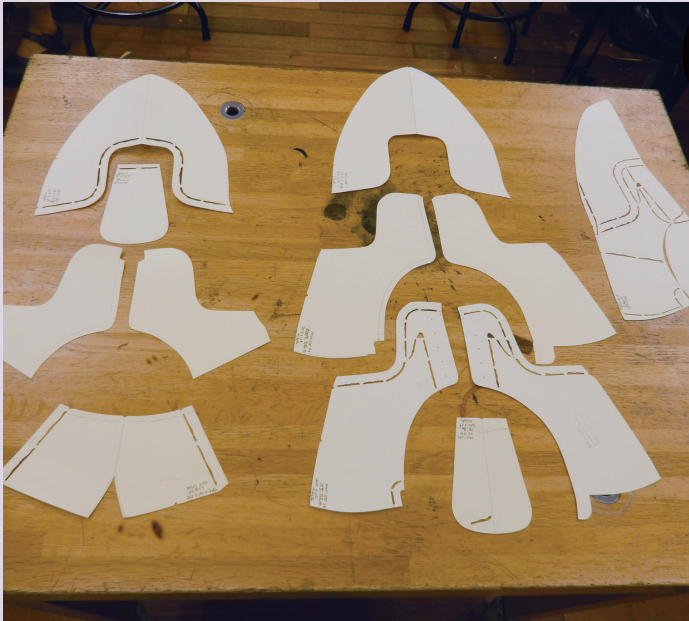
- ・産学協同プロジェクトI〈スニーカー開発〉
- ・産学協同プロジェクトII
〈マーケティングリサーチから生まれるシューズ or バッグ制作〉
- ・ストローベル製法〈スポーツシューズ〉

- ・ボロネーゼ製法〈コンフォートシューズ〉
- ・エクストラパターン制作
- ・卒業制作

Design

- ・デザイン基礎実習III
- ・マーケティングアドバンス
〈マーケティングリサーチからの商品企画〉
- ・ブランディングアドバンス
〈指定ブランドのブランディングを踏まえた商品企画〉
- ・卒業制作展示用プレゼンテーションビジュアル

※カリキュラムは毎年見直されます。



パターンは、平面で描かれたデザインをイメージ通りの立体フォルムに仕上げるための重要な工程となります。

02 パターンバリエーション

さまざまな展開手法を学ぶ

パターン（型紙）は靴の設計図であるとともに裁断指示書でもあり、靴制作の要とされています。多様なパターン展開の方法を学び、靴を理想の形状に仕上げるための応用力を高めます。



卒業制作

学んだ技術の集大成

3年間で極めた技の集大成を発表する卒業制作展。記念作品ではなく、学んできた技術・知識・思考・経験をもとに、研究テーマを設定して作品を制作。毎年ハイレベルな作品が並び、業界からも注目される展示会となります。

03



展示用のプレゼンテーションビジュアルも作成。作品の撮影やグラフィックデザインも全て自分で行います。

産学協同プロジェクト

実践の場を想定したカリキュラム

企業のご協力による商品開発やデザイン提案など、実践的な課題を通し、即戦力として活躍できる技術と知識を身につけます。

HIKO × 企業

【 New Balance 】

トライアスロン選手の ランニングシューズ制作

世界中のトップアスリートから愛され、学生からも圧倒的に支持される New Balance。同社がサポートする「Team NB」のトライアスロン選手に向けたランニングシューズを制作。New Balance チームの開発者と、ターゲットとなった選手にお越しいただき、直接プレゼンテーションを行いました。

COMPANY DATA :
株式会社ニューバランス ジャパン

矯正靴の製造メーカーとしてアメリカで1906年に誕生。履いた人に“新しい(new)、バランス(balance)”感覚をもたらすことが社名の由来。



【 TOMS 】

コンテストの優秀作品を原宿店で展示

1年生の課題として取り組んだシューズブランドTOMS主催の「Shoes Design Contest」。テーマ「TRAVELLER《旅行者》」から連想し、TOMSの人気シリーズのシューズにデザインを施します。審査通過者は、企業からご提供いただいた無地のシューズにペイントやカラーージュなどで装飾し、完成品を原宿店で展示しました。

COMPANY DATA : TOMS

1足の靴がお客様に購入されるたびに、靴を必要としている子ども達に新しい1足の靴が贈られる“One for One”をコンセプトに靴、アイウエア、バッグなど幅広く取り扱う。



【 HERZ 】

販売のための鞆制作

バッグブランド『HERZ』より「旅」というテーマをいただき、コンセプト立案からデザイン、実制作を行いました。完成品は学園祭「MUG」で販売。時間内に高いクオリティで生産するための技術を学ぶとともに、コストを意識した価格設定の方法を身に付けることができました。

COMPANY DATA : HERZ

「一生使える」をテーマに革の裁断から縫製まで、1点1点すべて職人の手でつくりあげる手作りカバン工房。渋谷と大阪、博多などに工房と直営店を構える。

HIKO × SDGs

molten

バスケットボールの廃材から新たな商品の提案

バスケットボールの表面は天然皮革が使用されているが、ボールの材料としては使用できない革の部位など多くの廃材が出るという。余った材料を有効活用すべく、株式会社モルテンから「バスケットボールに関わる人たちの心をくすぐる、新たな商品の提案」というテーマをいただき、廃材から商品を制作しました。

COMPANY DATA : 株式会社モルテン

1958年よりサッカー、バスケットボール、バレーボール、ハンドボールなどの競技用ボールの製造と販売を行う。国際大会で使用する公式試合球などの製品を生み出す、世界最大のボール・スポーツエキップメントメーカー。



REN

不要なものからバッグを作る

いらなくなった服や革端材、空き缶のプルタブなどを使ってチームで商品制作。商品のディスプレイや販促も考案し、学園祭「MUG」で販売しました。コンセプト立案からデザイン、ディスプレイまでRENの代表取締役社長兼デザイナー柳本大氏を特別講師として招聘し監修して頂きました。

COMPANY DATA : REN

さまざまな物が溢れている現代に新しいスタンダードを創造していくという意思のもと、東京・蔵前のアトリエを拠点に活動しているレザーバッグブランド。東京と大阪に4店舗直営店を構える。

HIKO × 百貨店

伊勢丹 新宿店メンズ館
JAPAN 靴博世界を代表する紳士靴売り場での
イベントに出展

究極のプロダクトアウトを目指し、大手シューズ企業と有名シューズクリエイターが集った『JAPAN靴博』に学生が参加。国内外の180ブランド、約2000足が並ぶ「世界屈指」の紳士靴売り場で開催した今回のイベントは、まさに靴好きにとってはたまらない企画。同売り場のバイヤーに認められた作品4点が憧れのブランドのシューズとともに店頭と並びました。

COMPANY DATA :
伊勢丹

株式会社三越伊勢丹が運営する百貨店。新宿店は1933年に開店し、収益は業界トップクラス。メンズ館の紳士靴売り場には、国内外人気ブランドのビジネスシューズが集結している。



Prize & Awards

広く認められる技術レベル

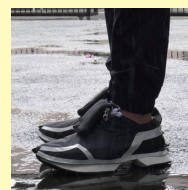
ヒコの学生は国内外のコンテストで優秀な成績を残し、その技術力の高さは業界に広く認められています。

PICK UP 01

YKKファスニング アワード

応募総数6,056点の中から
見事グランプリを獲得!

「YKKファスニングアワード」は、YKK商品の新しい使い方、新たなファッションスタイルを提案するファッションコンテストで、学生対象のコンテストとしては日本最大級。第18回は、ファッショングッズ部門でヒコの学生がグランプリと審査員特別賞を受賞しました。



作品名:「靴にも傘を」
急な雨にも対応できるように甲の部分にポケットをつけ、そこからレインコートが出てくるようにしました。



PICK UP 02

ORiental TRaffic シューズデザインコンテスト

最優秀賞受賞作品が全国で発売

レディースシューズブランド「ORiental TRaffic」を全国に100店舗展開する株式会社ダブルユーが主催するデザインコンテスト。

第2回は、応募総数11,675点の中から、ヒコの学生が最優秀賞、優秀賞を受賞しました。最優秀賞の作品は商品化され、全国のORiental TRaffic店舗とオンラインストアにて発売されました。



作品名:「Change to Everyday」

透け感が楽しめるこのブーツは、ソックスによって印象が変わる。PVCの周りに施したスタッズと、ヒールにはアンティークゴールドを使用し、統一感を出したのもポイント。

PICK UP 03

Craft the Leather

世界の名だたる名門校のなかから最優秀賞を受賞

イタリア植物タンニン鞣し革協会が主催する国際コンペティション「Craft the Leather」に本校の学生が参加。このコンペティションはイタリア植物タンニン鞣し革の魅力を全世界に広げるためのプロモーション活動で、世界の有名なデザインスクールの中から学生と教員を招待しワークショップを行うというもの。学生たちはワークショップ後に植物タンニンレザーを用いたコンペ用のコレクションを制作します。2013年には本校の学生が最優秀賞に輝きました。



1 コーチ ジャパン賞 2 プーマ ジャパン賞 3 リーガルコーポレーション賞

PICK UP 04

卒業制作展企業賞

学んだ技術の集大成として行われる卒業制作展。社会に羽ばたくデビュー作となる作品を発表します。有名ブランドオーナーやバイヤー、雑誌編集者も多数来場し、展示作品を見た企業の方からスカウトされる学生もいます。また、優秀作品には誰もが憧れる世界的ブランドより企業賞を授与。プロへ踏み出す第1歩として、名誉あるブライズです。

<近年の企業賞>

アディダス/ナイキ/プーマ/コーチ/フルラ/スワロフスキー/リーガルコーポレーション/ビームス/トフ&ロードストーン etc.

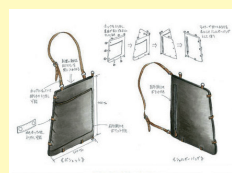
その他 コンテスト受賞実績

シューズ・バッグ業界のさまざまなコンテストにて、優秀な成績を数多く残しています。特別な対策をしなくても、授業課題として制作した作品が認められるケースも多くあります。



「革コン2018」
優秀賞受賞

「JAPAN LEATHER
AWARD 2018」グランプリ受賞



「第21回ザッカデザイン画コンペティション」カバン・バッグ部門
最優秀賞受賞



ヒコHP
コンテスト実績ページ

[その他の学び]

スキルアップゼミ

表現の幅を広げる特別講座

さらなる技術修得を目指して開催される「スキルアップゼミ」。年間で3ターム、全部で30種類以上の講座を用意しています。

※スキルアップゼミの開講講座は毎年見直されます。



PICK UP 01

ハンドソーン

100年前から
変わらない靴づくりを学ぶ

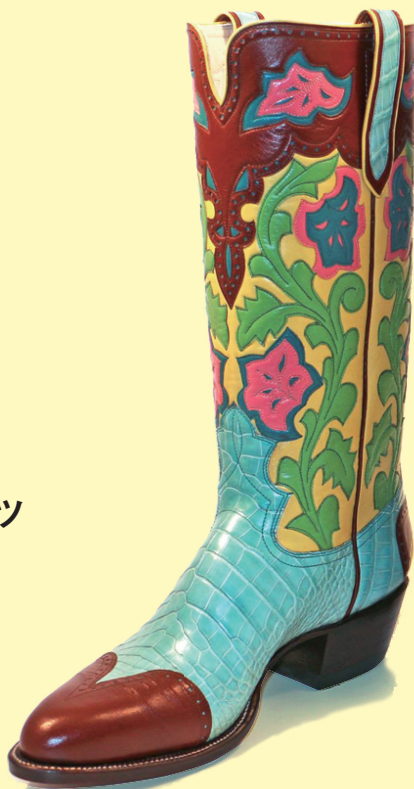
数百年前から伝わる手縫い靴の代表的な製法「ハンドソーンウェルテッド」はビスポーク（注文靴）で今でも親しまれています。

PICK UP 02

カウボーイブーツ

ウェスタンブーツの
歴史と技術を知る

カウボーイブーツ特有の“象嵌・上覆い”の技術を習得。またデザインの知識や歴史など、本場アメリカの靴作りを学びます。



PICK UP 03

レザーケア・リペア

リペアという
新しいモノづくり

ケア（手入れ）やリペア（修理）は制作者にとって大切な知識。ノウハウを学ぶことで、新しいモノづくりにも応用できます。



PICK UP 04

革小物

手縫いによる
レザークラフト

ヌメ革を使ったコインケースやバングルなどを制作し、染色や装飾技術を習得。革加工の応用技術を学んで、作品の幅を広げます。

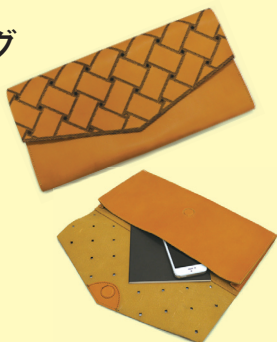


PICK UP 05

レーザーカッティング

デジタル技術で
作品の幅を広げる

レーザー光線を素材にあて、自由な線や模様を切削・切断する技術を習得。皮革や布、樹脂、金属など幅広い素材の加工が可能です。



PICK UP 06

ポートフォリオ

写真撮影と画像編集ソフトで
素材を準備

就職活動で必須となるポートフォリオ（作品集）。作品をより美しくみせる撮影のコツと写真の加工について学びます。



[その他の学び]

インスティテュート プログラム

社会で活躍する力を育成する

3年生終了後に進むことができる最上級の仕事力養成に特化した1年間のプログラムです。

身につく3つの力とカリキュラム紹介

01

社会と密接に関わり、
未来を見据えた
提案をする力

地域貢献イベント課題
UNITED STATES OF JAPAN

地域の産業、企業や人々との繋がりから商品開発を行うプロジェクト。地域が抱える問題点やプロダクトの可能性を発見するため、全国に学生自らが足を運び、リサーチします。さらに地域の担当者などに対して新たなモノづくり（商品開発）の提案を行います。

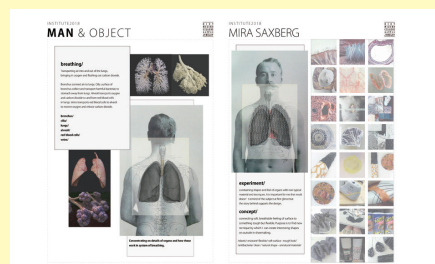


02

対象物を深く
リサーチする力

リサーチ課題
MAN & OBJECT

企画を行う上で、それを使うヒトに着目し、より深く研究し、デザインをする課題。手、足、首など身体の一部だけでなく、臓器などの内部や、人格などの内面を含めヒトをあらゆる側面から深く洞察し、そこから出てくる新しい発想力を引き出すことを狙いとしています。



03

表現力・
プレゼンテーション力

卒業制作展
GRADUATION SHOW

卒業制作展では5点以上のコレクション作品を制作し、展示空間まで総合的に作りあげます。年間の課題を通して培ってきたデザイン力や、発信するスキルを見せる機会となります。また英語の授業も組み込まれており、英語でのプレゼンテーション力も身につきます。



Other Curriculum

サマーワークショップ
KIZASHI-兆-



海外からアドバイザー講師を迎え、日本の伝統工芸を深く知り、モノづくりの可能性(兆し)を探るワークショップを実施。日常を離れ、自然に囲まれた研修施設で、英語が飛び交う国際感覚あふれる3日間を過ごしました。

ギャラリー運営
HOLE IN THE WALL



学校併設のギャラリー「HOLE IN THE WALL」の運営を担当。国内外のアーティストやクリエイター、ユニークなプロダクトの展示販売会などを企画し、マーケットにあふれている既存の商品ではなく、購買意欲を高める新しい発想での展示販売をプロデュースします。

※カリキュラムは毎年見直されます。

Worldwide

世界に学ぶ・発信する

国際公募展示での入賞や本校の培ってきたネットワークで
ヒコ・みづのの技術力は世界的に認知されています。

TOPIC 01

日本へ学びに来る留学生たち

ヒコには世界中から多くの留学生が学びに来ています。国際色豊かな環境で、感性も考え方も幅が広がります。

〔留学生入学者出身国(過去実績)〕



中国
China



ベトナム
Vietnam



マレーシア
Malaysia



ウズベキスタン
Uzbekistan



モンゴル
Mongolia



韓国
Korea



インドネシア
Indonesia



ロシア
Russia



シンガポール
Singapore



バングラディシュ
Bangladesh



台湾
Taiwan



タイ
Thailand



アメリカ
United States
of America



ミャンマー
Myanmar



ネパール
Nepal

(順不同)



ヒコに入学して
1年以上経ちましたが、
たくさん友達もできまし、
先生も面白くて
授業が楽しいです！



中国出身
2年生
ファン ユーさん



授業はもちろんのこと、
いろいろワークショップや
セミナーも受講できるので、
新しいことがどんどん
学べて楽しいです。



ロシア出身
2年生
ペルシナ タチアナさん



日本語での授業が
大変なこともあります、
わからない言葉は先生が
優しく教えてくれるので、
難しいことも頑張れます。



バングラデシュ出身
1年生
ナハル タジリンさん

TOPIC 03

J.M. Weston フランス短期留学



フランスの老舗革靴ブランド「J.M. Weston」が運営するジェイムウエストン財団が、若手職人に経験蓄積のチャンスを提供したいと考え立ち上げた、日仏交換留学制度“ジェイムウエストンアワード”。費用は全面的に財団がバックアップし、参加者はフランスのジェイムウエストン工場にて2ヶ月間の研修を行います。

卒業後はリーガルコーポレーションへの就職が決まっていた。今後の仕事にも活かせるスキルが学べると思い、この研修にチャレンジしました。革の裁断から日本と違う方法だったので、最初は慣れなかったですね。工場での機械作業も刺激的でした。職人たちのパーティーに参加し、いろんな方と交流できたのも勉強になりました。



マレーシア出身

2019年度参加者

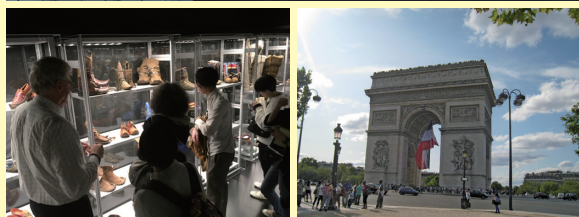
リー なるはさん

水野学園 提携校・交流校一覧

◎は交換留学実施校

TOPIC 02

海外研修旅行



ファッションやデザインの本場を訪れます。各国の歴史的建造物等の観光名所やミュージアム見学は勿論、個人旅行では訪れることができない作家のアトリエ訪問、提携校でのワークショップなど、ヒコならではのネットワークを活かした充実の内容。現地で本場の技術を学び、芸術が育まれる環境と文化を肌で感じる貴重な体験です。

<近年の訪問国> アイルランド／アメリカ／イギリス／イタリア／オランダ／スペイン／チェコ／フランス／ベルギー／ロンドン

※海外研修旅行は希望参加です。

TOPIC 04

アーティストの特別授業



ヒコでは国内外の有名アーティストが来校し、特別授業やワークショップを開催。さまざまな価値観に触れることでモノづくりに対する発想が大きく広がります。

1 アドリアナ・ロドリゲス：スペインのシューズブランド「CAMPER」のデザインディレクター。2 アンドレアス・フェルナンデス：世界最高峰の高級紳士靴ブランドでボタンナーを担当。3 ステファノ・パツリーニ：イタリア植物タンニン靴し協会のクラフトマン。4 舘鼻 則孝：レディー・ガガ愛用の靴ブランドを展開するファッションデザイナー

オーストラリア

- ◎ TAFE Sydney Institute Design Centre Enmore
- ・ RMIT (Royal Melbourne Institute of Technology)

ドイツ

- ・ Akademie der Bildenden Künste München
- ・ Burg Giebichenstein Kunsthochschule Halle
- ◎ Fachhochschule Trier
- ◎ Hochschule Pforzheim
- ◎ Hochschule Düsseldorf

エストニア

- ◎ Estonian Academy of Arts (Eesti Kunstiakadeemia)

スペイン

- ◎ Escola d'Art del Treball

フィンランド

- ◎ Lahti University of Applied Sciences
- ◎ Saimaa University of Applied Sciences
- ◎ Salpaus further education
- ◎ HAMK University of Applied Science

フランス

- ・ Paris College of Art
- ◎ L'ecole de Design Nantes Atlantique

イタリア

- ◎ Alchimia
- ・ Metallo Nobile
- ・ PERSEO

オランダ

- ・ Design Academy Eindhoven
- ◎ Gerrit Rietveld Academie
- ・ Sandberg Institute
- ◎ ArtEZ Institute of the Arts
- ・ SLEM

ノルウェー

- ◎ Oslo National Academy of the Arts (KHiO)

ポルトガル

- ◎ Ar. Co (Centro de arte & comunicacao visual)

スウェーデン

- ・ Konstfack University of Arts Craft and Design
- ◎ HDK School of Design and Crafts

イギリス

- ・ Birmingham City University
- ・ Camberwell College of Arts
- ・ Central Saint Martins College of Art & Design
- ・ Chelsea College of Art and Design
- ◎ London College of Fashion
- ◎ Middlesex University
- ◎ Royal College of Art (RCA)
- ◎ The Glasgow School of Art
- ◎ The University of Edinburgh (Edinburgh College of Art)
- ・ Wimbledon College of Art

アメリカ

- ・ Fashion Institute of Technology (FIT)
- ・ GIA (Gemological Institute of America)
- ・ Parsons The New School for Design
- ・ San Diego State University
- ◎ State University of New York (SUNY) New Paltz
- ・ Rhode Island School of Design

韓国

- ◎ 韓国国民大学
- ・ 又松情報大学
- ・ 慶南情報大学

リトアニア

- ◎ Vilnius Academy of Arts

イスラエル

- ◎ Bazalel Academy of Arts and Design

ベルギー

- ・ Media Arts Design faculty (MAD)

台湾

- ◎ 国立台南藝術大学

講師紹介

経験豊富な講師陣が、実践的なスキルを伝授

少人数制のクラス編成で、一流の講師陣が学生一人ひとりの個性を伸ばします。

また、外部から有名クリエイターなどを招いた授業も数多く実施しています。

ダイアン・ベッカー

Diane Becker

靴やバッグのデザインから制作まで、トータルなスキルを学べる学校は世界でも非常に少なく、ヒコで学べる技術はトップレベルだと思います。ここで学ぶ学生に私が期待したいことは2つ。まず、自分にしかない発想や感性に気がつくこと。技術力にクリエイティビティが加わることはクリエイターとして最大の強みであり、魅力でもあります。そしてインターナショナルなコミュニケーション力を身につけること。身につけた創造力を、世界中の人々に発信していった欲しいと思っています。

CAREER：イタリアンレザー業界クリエイティブ・コンサルタント。また、イタリアのファッションシューズ名門校「ポリモダ」のラグジュアリーレザー講師として従事。ヒコでは、特別プログラムを担当。

学生の技術力は世界トップレベル



永尾 知己

Tomomi Nagao

ものづくりは人を豊かにします。人を強くします。人を優しくします。しっかり基礎を学んで人間形成してってください。そのお手伝いをさせていただきます。

CAREER：アパレルのデザイナーとして活躍後、米クラーク大学芸術学科に留学。



清水 由

Yuki Shimizu

本校では、どのコースでも人に寄り添うモノづくりを学ぶことができます。真剣に心を込めて作ったモノはどれも、人とあたたく共存できるパートナーとなると思います。

CAREER：アパレル業界で活躍した後、フリーの雑貨クリエイターとして活動。

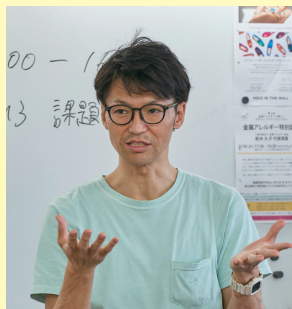


紀井 長

Nagashi Kii

靴は性別も年齢も関係なく、世界中の人が履いています。そんな誰が必要とする靴をつくれるってすごい不是吗？靴づくりはとても価値のある特別な技術です。

CAREER：大手婦人靴メーカーにて企画とパターン制作を担当。



安井 紘子

Hiroko Yasui

自分の足に合わせて作った靴を履いた時、足に靴が吸い付くような感覚にとても感動しました。一生履き続ける“靴”が心地の良い美しいものであったら人生が豊かになると思います。

CAREER：本校シューズコース卒。婦人靴ブランドにて企画・デザインを担当。



櫻井 伸悟

Shingo Sakurai

いつも人と共にあるカバン

使ってみてその味わいがわかるカバン。飾っておくものではなく、いつも寄り添って、真に人のパートナーたる存在です。これからカバンの世界を目指す方には、ぜひ自分のことをもっと知って欲しい。カバンはもちろん、風景や写真など多くのモノを見て、自分の嗜好を確認してください。“好き”は目標になり、その目標に向かうことは自身の能力をも引き出してくれます。不器用でも全然かまわない。ゆっくりと丁寧にステップアップしていけばいいんです。大切なのは、みなさんの“想い”ですよ。

CAREER：カバン職人として20年以上、国内有名ブランドの制作に携わる。その後、フランスの高級ブランドバッグのメンテナンスに従事。現在はオリジナルブランドを展開の他、オーダー制作も請け負う。



LECTURERS

日置 智佳子

オリジナルブランド「hio」デザイナー兼オーダーシューズ「リュウスケカワムラ」主宰。

相田 静穂

「SAZABY」「Y'SSACC」の元デザイナー。現在はフリーで活躍。

土屋 聡

「靴教室・土屋聡靴工房」主宰。義肢装具会社、オーダー靴で修業を積む。

藪崎 大地

大手シューズメーカー・アパレル企業にて、商品企画・デザイン・素材開発を担当。

金田 日出秋

フリーランスバッグクリエーターとして活躍。

佐藤 寛子

伊チエルカルに留学後、婦人靴ブランドの企画・デザインを担当。現在フリーランスとして活動。

SPECIAL LECTURERS (昨年度までの実績)

アドリアナ・ロドリゲス

デザイン性と履き心地に定評のあるスペイン発の人気シューズブランド「CAMPER」デザインディレクター。

斎藤 融

「TORU SAITO」主宰。横浜市青葉区にシューズショップをオープンさせ、修理業にも従事。

福田 洋平

「Yohei Fukuda」主宰。英国貴族などのビスポーク靴制作に携わる。

ジミー・チュウ

ロンドン芸術大学名誉教授。世界のセレブも愛用するブランド「JIMMY CHOO」のデザイナー。

カガリ ユウスケ

カバン作家。2007年、東京・小伝馬町にアトリエ兼ギャラリー p2g (pilot program gallery) をオープン。

舘鼻 則孝

「NORITAKATATEHANA」主宰。レディー・ガガ愛用のヒールレスシューズの作者としても有名。

Next Stage

【卒業後の進路】

専門技術を活かして、 “好き”を仕事に

専門学校で学んだからには、
専門技術を活かせる仕事に就くことが大切。
多くの卒業生がその夢をかなえ、
スペシャリストとして働いています。



□ 卒業後の進路

卒業後は、憧れの企業への就職はもちろん、
オリジナルブランドで独立、
海外への留学などさまざまな道があります。
進路相談室では各学生の希望や適性に合った進路探しを徹底サポート。
在学中だけでなく、卒業後も求人紹介や独立支援を行っています。

過去の就職実績企業(抜粋)

アディダス ジャパン株式会社／株式会社アシックス／コンバースフットウェア株式会社／株式会社 ミムラボ／株式会社三越伊勢丹／ヨネックス株式会社／デサントジャパン株式会社／株式会社伊藤鞆製作所／株式会社リーガルコーポレーション／大塚製靴株式会社／HIRO YANAGIMACHI／株式会社ソスウィンターナショナル／株式会社モーダ・クレア／株式会社アクセソワ・ドゥ・マドモワゼル／株式会社SVOLME／株式会社モード・エ・ジャコモ／パイロットシューズ株式会社／カメイプロアクト株式会社／株式会社オギツ／株式会社ヘルツ／マドラス株式会社／株式会社 T&L／株式会社いたがき／株式会社イビサ／株式会社イッセイ ミヤケ／シャミー株式会社／株式会社サマンサタバサ ジャパンリミテッド／ダイアナ株式会社／海川商事株式会社／株式会社星野／株式会社ムーンスター

▼ 2021年3月卒業生の進路状況

求人倍率

3.90 倍

※学生1名に対する求人数。
1人につき約4人分の求人が
あったということです。

就職率

(就職希望者に占める就職者の割合)

100%

希望職種就職率

100%

※希望通りの職種に
就職できたかを表しています。

Career Support

□ 就職支援イベント

リクルート学生作品内覧会「HELLO」

自ら制作した作品やデザイン画などを、外部からお招きする企業の方に見ていただき、直接アピールできる作品内覧会を学内やオンラインで開催。また、業界で活躍する卒業生を招き、業界人としてのアドバイスもいただきます。参加した企業担当者から直接スカウトされた学生や、結果的に内定につながった学生も多くいます。



▼ 採用担当者からのメッセージ

学生の皆さんそれぞれが取り組んできた課題を通して、靴に対する情熱を感じ取れるとてもよい機会でした。 なにより自分の色や個性をはっきりと出されているのは好感が持てました。

オリエンタルシューズ株式会社
営業部マネージャー 「Oriental」ディレクター **松本 英智** 様

「HELLO」で
内定をいただきました

まさか自分が！
大手ブランドに内定

実を言うと大手ブランドへの就職はあまり考えていなかったんです。でも“HELLO”当日にブランドの方から作品を褒めていただき、自信がついて挑戦してみようと。まさか本当に自分が内定をいただけるとは思わず、びっくりしました！

修理職は、お客様が直してまで使いたい愛着のあるバッグを扱う仕事。その上、高価な商品を扱うことが多くなると思うので、少し不安もありますが、修行を積んできたいと思います。

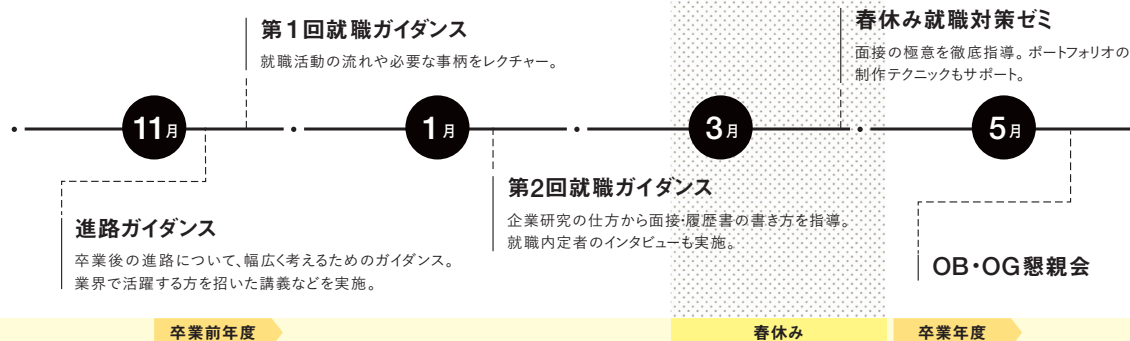
修理職 内定

2020年卒

笹本 寧々さん（20歳）



— 就職サポートスケジュール



□ キャリアサポート

業界から集まる求人

企業からの求人の7割以上が“ヒコにしか出していない”というもの。実践的に学べるカリキュラムや卒業生の活躍によって、多くの企業からの信頼を得ています。また在学生に向けたアルバイト求人もあります。



きめ細やかな個別指導

将来の希望や就職への不安はそれぞれ異なります。ヒコではクラス担任の講師と進路相談室が連携して個別に指導。自分にぴったりの企業探しや履歴書添削、模擬面接などのサポートも何度でも利用できます。



作品で実力をアピール

外部会場で行われる展示販売会や卒業制作展などには毎年多数の企業の方が訪れ、優秀作品には直接声をかけていただくことも。また、授業の企画を通して、企業の方に意欲を認めていただけるケースもたくさんあります。



豊富な就職活動イベント

企業へアプローチするためのノウハウを一緒に学ぶガイダンス、業界や職種についてじっくり聞けるOB・OG懇親会、企業が学内で開催してくれる説明会など、業界とのつながりを活かしたさまざまなイベントがあります。



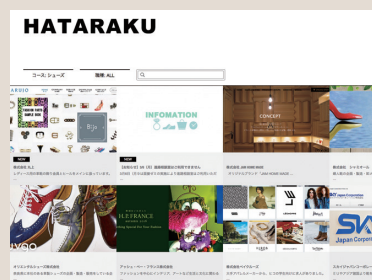
先輩の活動レポートで 試験対策も万全

学生が受験した就職試験の内容や対応方法を「就職試験レポート」として提出してもらい、後輩へのアドバイスとなるようにファイリングしています。先輩のアドバイスで事前に対策を練っておけば、本番も安心です。



学生専用就活WEBサイト 「HATARAKU」

企業からの最新求人情報をPCやスマホで見ることができる専用サイト。制作職やデザイナー職など、職種に絞ってチェックすることも可能。遠方に住むご家族の方も、自宅で求人情報を見ることができます。



夏休み個別相談会

自己PRの確認等、後半戦に向けて再トレーニング。担任講師と進路相談室スタッフがダブルサポート。

夏休み就職対策ゼミ

Iターン/Uターン就職希望者向け説明会
地方企業の見学ツアーも随時開催。

海外留学サポート

卒業後、海外で学ぶことを希望する学生には個別相談で留学先の選定や手続きをお手伝いします。

学内企業説明会

おすすめ企業説明会

進路相談室のスタッフによる求人紹介や企業見学も実施。

HELLO

7月

9月

11月

1月

夏休み

冬休み

Shoes&Bag World

シューズ・バッグの仕事紹介

ひとつのシューズ・バッグが企画されショップに並ぶまでには、さまざまな職種の人々が関わっています。

●マーチャンダイザー



商品企画～販売まで全てのプロセスをコントロールするブランド最高責任者。その業務はシーズンごとのコンセプト設定から生産数、納期管理、販売計画まで多岐にわたる。

●デザイナー



ブランドコンセプトやシーズンのテーマにもとづいて、商品をデザインする仕事。すぐれたセンスとともに、制作者に伝えることができるドローイング(描写)力が必要。

●バイヤー



百貨店やセレクトショップなどで商品の買い付けを担当するプロフェッショナル。時代のトレンドを読み、顧客ニーズに合わせたアイテムを国内外から仕入れる。

●プレス



テレビや雑誌などメディアを通して、ブランドや商品をプロモーションし、売上げアップにつなげる仕事。新作発表会の運営、雑誌広告、スタイリストへの商品貸し出しを行なう。

●パタンナー



デザイン画を基に、パターン(型紙)を制作する仕事。デザイナーの意図を読む理解力と、立体になったときの最終形をイメージできる想像力が不可欠となる。

●制作者



パターン(型紙)をもとに商品を立体につくり上げる仕事。素材となる生地を裁断し、パーツを縫い合わせていく。効率よく裁断する技術、すぐれた縫製力などが求められる。

●スキナーメーカー



パターンから制作まで、すべてをひとりで担当するスペシャリスト。量産前のモデルサンプル、広告や映画など特殊なケースで使用される一品モノを手掛ける。

●ビスポーク職人



自分のショップや工房を持ち、直接お客様と話しながら、デザインから制作まで全てをオーダーメイドでつくり上げる。修理や修復の依頼にも対処する。

GRADUATE'S *Voice*

活躍する卒業生

大手メーカーのデザイナーやクラフトマン、ブランドオーナーなど、
さまざまなフィールドで数多くの卒業生が活躍しています。



COMPANY DATA :

株式会社 アシックス

国内で売上高一位を誇る総合スポーツ用品企業。アスリートから一般ユーザーまで幅広い層の信頼を得ている。海外売上比率が約80%と、グローバル企業としても高い知名度を誇る。

<https://www.asics.com/jp/ja-jp/>

01

熱い気持ちをアスリートのためのデザインに

小泉 匡史さん

株式会社 アシックス デザイナー

日本を代表するシューズメーカー、アシックスで活躍する小泉さん。彼がスポーツシューズのデザイナーを目指したのは、大学時代に夢中だったフットサルがきっかけだった。「フットサルのコートでプレイしやすく、カッコいいシューズを作りたいと思ったのが原点です」

小泉さんの代表作はトレイルランニングシューズ「GEL-FujiLyte」だ。フランスのグ

ザビエ・テベナール選手がGEL-FujiLyteを履いて世界最高峰のレースUTMBで優勝した。「選手のフィードバックをもらって4段階で改良していきました。グザビエ選手が昨年UTMFに招待されて来日した際、インタビューできたんですよ。とても気に入ってくれていて、選手と近い距離で仕事ができることがうれしかったですね」

小泉さんのモチベーションのコアにある

のは、「アスリートのためにデザインしたい」という思い。「どのシューズのデザインも初心を忘れないようにしている」と小泉さん。初心の熱い気持ちをキープし続けることは並大抵のことではない。「でもその熱を沸騰させ続けられれば、自然に努力できる。デザイナーには強い気持ちが大切だと思います」。彼が内に秘める炎は今も大きくなりつつあるようだ。

最上の履き心地を実現する一足をつくる

富 友亮さん

株式会社リーガルコーポレーション 製造部(RT工房勤務)



COMPANY DATA :

株式会社リーガルコーポレーション

1902年設立。4つの国内工場を持ち、年間約63万足を自社生産。リーガルブランドのビジネスシューズだけで常時300種類ものバリエーションを保持。企画・開発から製造、卸売、小売までを一貫して手がける日本を代表する革靴メーカー。

<https://www.regal.co.jp/shoes>

02

RT工房は、ビスポークと九分仕立て(パターンオーダー)を専門に制作する工房だ。わずか3名の職人で15年続けてきたという精鋭の職場に、入社3年目の大抜擢だった。採用面接時から「ビスポークをやりたい」と言い続けてきた富さんの願いがかなったのだ。オーダーメイドの高級靴を作る仕事はプレッシャーも大きい。「最初はとても緊張しました」。ビスポークには特殊なオーダーが

多いのも難しいところ。「初めて手掛ける形も多く、試行錯誤することもしばしばです」。リーガルならではの厚い革を縫うのにもテクニックが要る。「クオリティを落とさないために、焦らず丁寧に、を心がけて作業をしています」。嬉しかったのは、前任者が担当していた常連のお客様の靴を自分が初めて担当し、その後もリピートの注文をいただけたこと。認められた、という気持ちになれた。

当面の目標は、接客から木型、底付けなど、すべての工程を担当できるようになること。技術を上げるには数をこなすのが一番、という考えのもと、プライベートな時間にも自分で靴を作っているという。そしてもう1つの大きな夢は、リーガルのビスポークをもっとたくさんの人に知ってもらうこと。「日本各地に店舗があるという良さを生かして、全国にファンを増やしていきたいですね」。

03



既成の価値観にとらわれず、革新性あるプロダクトを生み出す

安部田 蔵馬さん

株式会社 イッセイ ミヤケ 雑貨企画室 企画

安部田さんがイッセイ ミヤケを志望したのは、「今までにないものを、人々の快適な日常のために」という会社理念に共感したからだ。「ありきたりのバッグは作りたくない」という姿勢は学生時代から一貫している。「既成の価値観にとらわれず、誰も見たことのない素敵なものを生み出す。ワクワクするものづくりができています」。基本的に素材も一から開発する。異素材を組み合わせたり、新た

な加工を考えたり。デザインの細部にもこだわり、何回もサンプルを作り直すこともあるという。その試行錯誤は、安部田さんにとって苦しくも楽しい時間だ。「新しく出会う素材には、それぞれ“なりたい形”があると思うんです。そこにたどり着けるとすごくうれしい」

イッセイ ミヤケには、バッグブランド「パオパオ イッセイ ミヤケ」がある。それに続く商品を開発するのが安部田さんたちの使命だ。

「奇抜なだけではダメ。バッグとしての機能や品質を満たしつつ『欲しい』『素敵』と思ってもらえるものでない」と。安部田さんの企画した商品も既に店頭に並んでいる。「納得のいくものづくりができて、それを実際にお客様に使っていただけるというのは大きな喜びだし、すごく贅沢なことなのかなと思います」。「まだ世にないもの」を求めて、安部田さんのチャレンジは続く。



COMPANY DATA :

株式会社 イッセイ ミヤケ

1971年設立。レディス、メンズ服ならびに小物・アクセサリーの企画、製造卸、販売、展覧会などの企画制作を事業としているデザイナー・アパレル企業。

<https://www.isseymiyake.com/>



私なりのアプローチでサステナビリティに貢献したい

齊藤 明希さん

「PLASTICITY」クリエイター

在学中の「ブランドを作ろう」という課題から誕生したのが「PLASTICITY」だ。街で廃棄されたビニール傘を、バッグに加工して再び街へ送り出す。「環境に負荷をかけないモノづくりをしたい」という思いは、ずっと齊藤さんの中にあった。インターナショナルスクールや海外の大学で学ぶ中で、自然に醸成されていった意識だ。入学直後、ビニール傘を素材にしたリュックをコンペに出した。通過はし

なかったが、このアイデアにシューズコースの友人が賛同。翌年、友人とともにブランドを完成させた。「初めはビニール1枚で作っていたのですが、どうしてもチープになってしまう。先生にも『百均の商品に負けてる』と酷評されて(笑)」。試行錯誤の末、複数枚のビニールをアイロンで圧着する手法にたどりついた。学園祭で目を留めてくれた企業の社長と共同開発の話が持ち上がり、現在に至る。

「PLASTICITY」はメディアでも取り上げられ、コラボの依頼も後を絶たないが、齊藤さんの判断は慎重だ。「ブランドの規模などは関係なく、できる限り気持ちで共感し合える方々とモノづくりをしていきたいので」。

ブランドの企画、自身の創作活動、やりたいことはたくさんある。「自分がいいと信じることのアウトプットを、これからも続けていきたいです」。



BRAND DATA :

PLASTICITY

2019年ヒコ在学中に齊藤氏を中心とする3人のメンバーにより企画立案。日本で存在するビニール傘の廃棄問題に着目し、「10年後なくなるべきブランド」としてスタート。

<https://plasticity.co.jp/>

05



とことん考えて、考えて、考え抜くという仕事

稲葉 直子さん 株式会社 T&L 企画デザイン

T&Lで企画デザインを担当する稲葉さん。仕事のメインは「考える」ことだ。おおよそのイメージを固めてからデザイン画を描き、ディテールを詰めていく。絵だけでイメージがつかめなときは、紙やシーティングなどの素材を使って立体模型を作る

ことも。思い通りのサンプルが上がり、社内の女性スタッフに「いいね!」と言ってもらえた時がいちばんの喜びだと言う。T&Lのクオリティを守りつつ、長く愛用してもらえるバッグを作りたい。稲葉さんはそんな思いで日々「次の企画」を考え続けている。



COMPANY DATA :

株式会社 T&L

デザイナーの坂井一成氏により2004年に設立。オリジナル真鍮金具がアイコンのブランド TOFF&LOADSTONEを中心に、全国のセレクトショップ等で展開。

<https://toffandloadstone.jp>

06



ゼロからのシューズ開発に携わるやりがい

吉田 卓巳さん 株式会社デサント デザイナー

COMPANY DATA :

株式会社デサント

1961年にスタート。“Design that moves”(あなたを動かす、すべてになる)をブランドのキーワードに野球、ゴルフ、陸上競技、バレーボール、アルペンスキーなどのウェアとシューズを展開。

<https://www.descente.co.jp/jp/>

2018年に新設されたフットウェア開発部でデザイナーとして働く吉田さん。デサントがこれから力を入れていくというランニングシューズの開発にも携わっている。「今はシューズのデザインをするために、いろんな情報を収集しているところです」。

実際に働いてみてデザイナーの仕事はパソコンのスキルや高いプレゼン能力が必要と痛感したという。「今はまだ先輩たちの仕事ぶりをみて学ぶ毎日です。でもいつか『デサントといえば、これだよね』と思ってもらえるような靴を作りたいですね」。

07



COMPANY DATA :

株式会社ヘルツ

「一生使える」をテーマに革の裁断から縫製まで、1点1点すべて職人の手でつくりあげる手作り革カバン工房。渋谷と大阪と博多等に工場と直営店を構える。

<https://www.herz-bag.jp/>



職人の手仕事を感じられるバッグづくり

堀口 翔馬さん

株式会社 ヘルツ 制作

老舗カバンメーカーの「HERZ(ヘルツ)」。堀口さんはここで制作スタッフとして働いている。入社当初は仕上がりにこだわりすぎて、帰宅が終電になることもしばしばあったが、仕事に慣れた現在はよい意味で力が抜けてきたという。「こだわ

り過ぎずハンドメイドならではのクラフト感も大事にしようと思えるようになりました。ただきれいに仕上げるのであれば機械で作ったものと一緒ですからね」。クオリティを維持しつつ効率化を図る、それが堀口さんの現在の目標だ。

08



販売の経験を活かし、新商品を開発

菊池 紗良さん

ダイアナ株式会社 ルミネ立川店 販売

「ダイアナでは店舗スタッフでもデザインや靴に関する提案が可能だと説明会で知り、受験を決めました」という菊池さん。デザイナーにも興味があったが、まずは販売の仕事で、いろいろ経験を積みたいと思ったそうだ。今は勤務している

ルミネ限定シューズの企画メンバーにも参加しているそう。「先輩方に混ざって緊張しますが、靴を学んだ私ならではの提案ができるように頑張りたいです」。ひたむきな彼女の生み出す商品が店頭に並ぶ日が待ち遠しい。



COMPANY DATA :

ダイアナ株式会社

婦人靴・ハンドバッグを中心としたオリジナルブランドの販売・商品企画、海外有名ブランド商品の輸入・販売を行う。グループ合わせて首都圏を中心に全国102店舗を展開。

<https://www.dianashoes.co.jp/>

09



足にやさしいインソールをお客様に届ける

岸上 慎太郎さん 中山靴店 札幌三越店 店長 パイニングマネージャー

コンフォートシューズの販売・企画・製造・オーダーメイドのシューズ・インソール（中敷き）の製造を手掛ける中山靴店。その接客はお客様の足の計測から始まる。「計測結果をもとに負担の少ない靴やインソールを提案させていただきます。ど

んな足の問題を抱えているのか、お客様と対話しながら見極めていくんです」。得意のイタリア語をいかし、年数回ヨーロッパに買付けに行くという岸上さん。「インソールの良さを広めることと、海外に出店すること、それが今後の大きな目標です」



COMPANY DATA :

有限会社 中山靴店

コンフォートシューズ・オーダーメイド中敷きの専門店。お客様との対話を大切に、足と靴について豊富な知識を持つ専門スタッフからのアドバイスなど、付加価値の高い接客により多くのリピーターを獲得している。

<http://www.lamanodekent.co.jp>

More

【 学校HPにてシューズ、バッグ業界で活躍する
卒業生をご紹介します。 】



<https://hikohiko.jp/graduate>

Campus Event

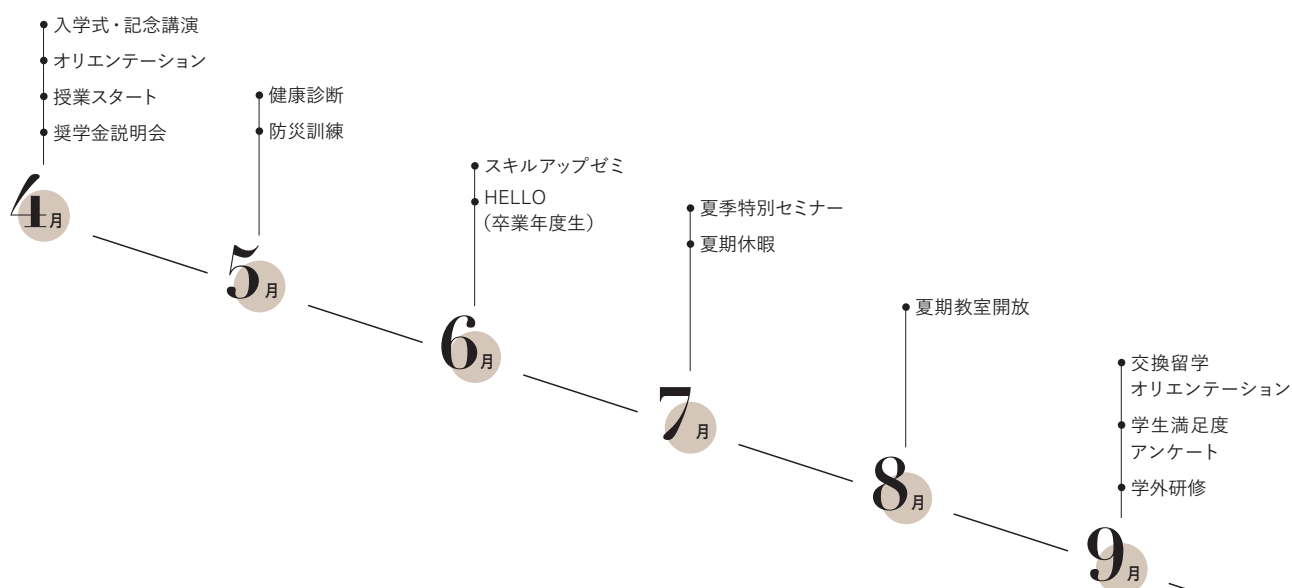
キャンパスイベント

クリエイティビティを発揮するチャンスがいっぱい

授業だけでなく、クリエイターとして大切な資質を育てる機会をたくさん用意しています。
同じ目標を持つ仲間たちと刺激し合うことが、新たなモノづくりへ向けた原動力となります。



■ Event Calender



EVENT 01

学園祭MUG



一般の方も多数来場されるヒコの一大イベント。「MUG(マグ)」とは“MIZUNO GAKUEN & U(YOU)”=“水野学園の中心にあなたがいる”というテーマから命名されました。メインイベントのひとつである「クリエイターズマーケット」では、学校全体が巨大なマーケットに変身。学生が制作したオリジナル商品を、趣向をこらしたユニークなお店で販売します。

EVENT 02

卒業制作展



学んだ技術の集大成として行われる卒業制作展。社会に羽ばたくデビュー作となる作品を発表します。有名ブランドオーナーやバイヤー、雑誌編集者も多数来場し、展示作品を見た企業の方からスカウトされる学生もいます。また、優秀作品には誰もが憧れる世界的ブランドより企業賞を授与。プロへ踏み出す第1歩として、名誉あるプライズです。

2020年度
卒業制作展サイト



10月

- 海外研修旅行
- PRESENTATIONS

11月

- 学園祭MUG
- 創立記念日
- 学内奨学金説明会・学費相談会
- 日本学生支援機構奨学金返還説明会

12月

- 水野学園技能検定
- スキルアップゼミ
- 冬期休暇

1月

- 進級テスト

2月

- 卒業制作展
- 春期休暇
(進級生のみ)

3月

- スキルアップゼミ
- 次年度クラス発表
- 卒業式



Facilities & Equipment

施設・設備

「つくる」「探す」「発信する」。すべてを叶える専門設備

工具や材料が揃う購買、一人ひとりがじっくり制作に向き合えるよう台数を揃えたミシン室、有名アーティストの展示会も行われるギャラリーなど、専門設備も充実。クリエイターの想いをあらゆる面からサポートしています。

Making

ミシン室

シューズ・バッグ各コースの専用ルームを用意。企業で使われる工業用ミシンや、革漉き機を完備。



専門のMY工具

手縫いでレザーを縫製するツールだけでもこんなにたくさん。技術を学ぶほど、工具箱も充実。



Design

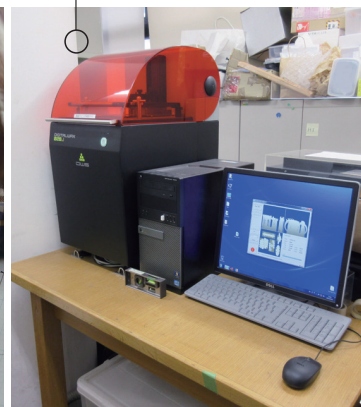
コンピュータールーム

CADを使った立体デザインの他、ポートフォリオの制作に使用します。



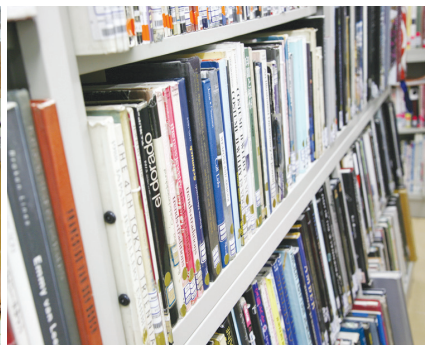
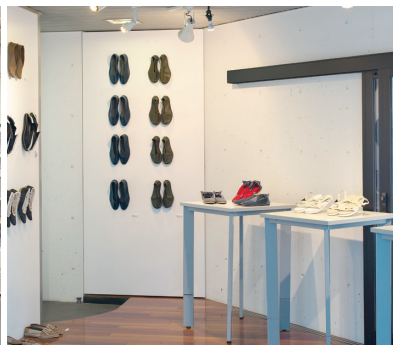
最新デジタル工作機械

3Dプリンターやレーザーカッターなどのデジタルファブリケーション機器も完備。



Tools&books『Kitchen』

工具や材料、軽食を販売する購買スペースと専門書が揃う図書スペースからなる学内ショップ『Kitchen』。珍しい材料も購入できる特別フェアは大好評。



学校ギャラリー『HOLE IN THE WALL』

国内外のアーティストの個展や学生作品の展示会を行うギャラリーも完備。



新型コロナウイルス感染防止対策

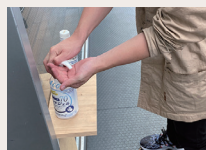
本校では、文部科学省が作成した新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル等に基づき、コロナウイルス感染予防対策を実施し、学生が安全・安心に学校生活を送ることができるよう配慮しております。

FACE MASKS



学内では、学生・教職員共に全員マスクの着用を必須としています。

DISINFECTION



校舎入口や各教室前には手指消毒液を設置しており、入室前の消毒を徹底しています。

TEMPERATURE CHECK



登校時には全員にサーモグラフィカメラや非接触型体温計による検温を行っています。

SOCIAL DISTANCING



学生ホールなどの共有スペースは一定の距離を保って利用していただいています。

VENTILATION



教室は出入口を開放しています。また、換気の良い屋外でも過ごせるよう中庭にテントを設置いたしました。

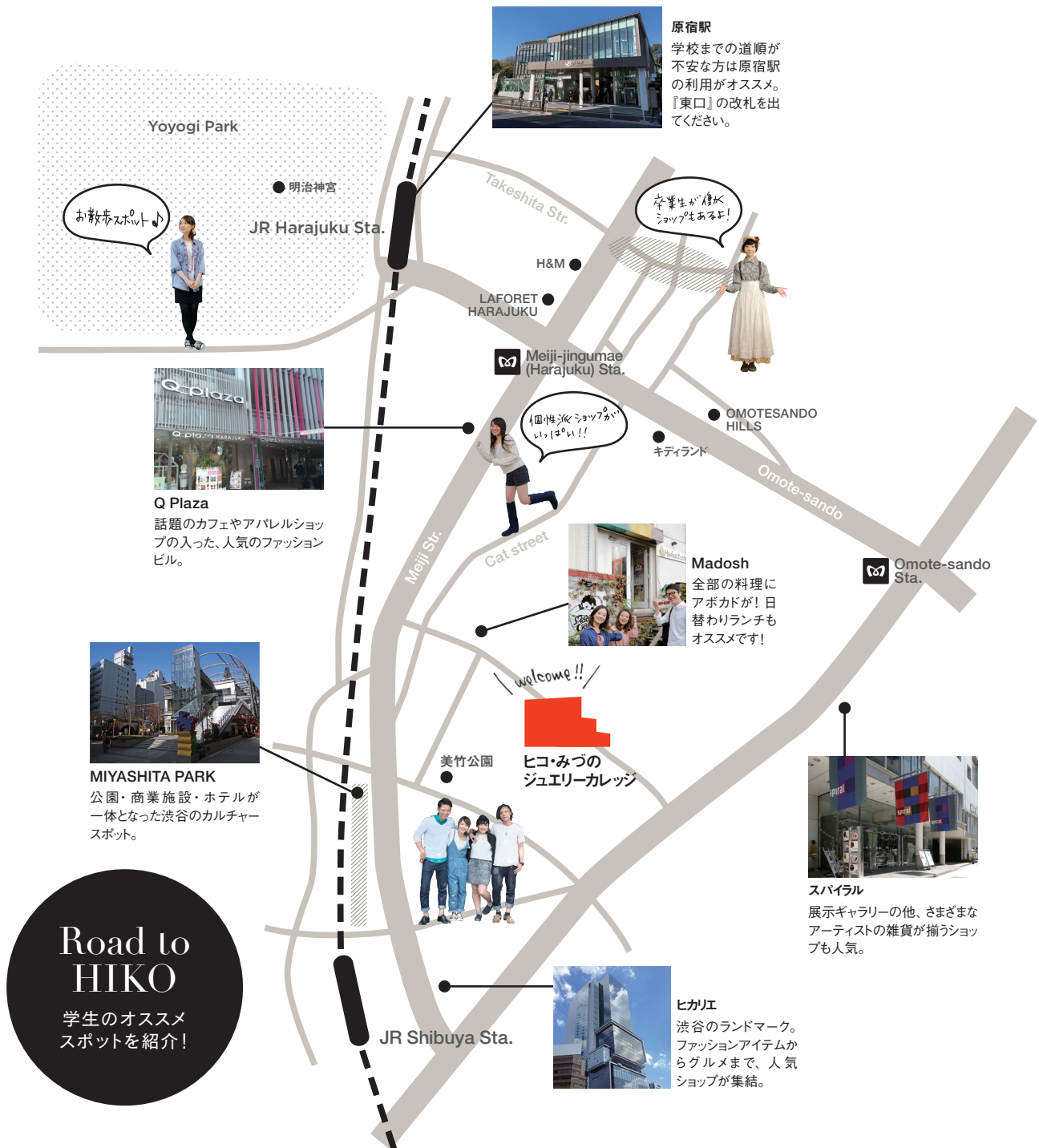
Environment

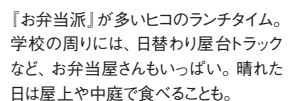
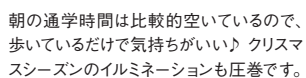
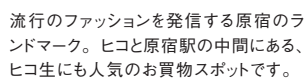
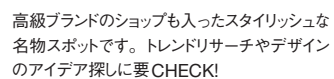
周辺環境

クリエイティビティをかきたてる環境

最先端のファッションと文化の発信地、渋谷・原宿・青山。

その中心に、ヒコの校舎はあります。感性と技術を育む最良の環境です。





学校法人 水野学園

専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前 5-29-2

学校代表 TEL：03-3499-0300 E-mail：info@hikohiko.jp

0120-00-3389

<https://hikohiko.jp>